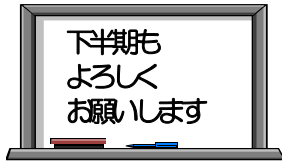


地域づくり便り

今年度の地域づくり連絡協議会」の
上半期の事業の報告

発行 塩尻東地区地域づくり連絡協議会
編集 地域づくり推進部会,人・暮らし部
(塩尻東地区センター内)
電話 52-4748 FAX54-1867



東地区地域作り連絡協議会 会長 野村 みなを

令和4年度の地域作り協議会の活動が始まって半年が過ぎました。

コロナにより活動の制限がありましたが、その中であっても、事務局や役員の皆様の努力によりいくつかの事業ができております。まず、6月18日に「ほたと音楽の夕べ」が開催できました。音楽会は人暮らし部が中心となる事業です。2年間開催できなかったのが役員の大部分が初めてという状態でしたが、天候にも恵まれ規模は少し小さかったものの、庭での素晴らしい音楽会でした。

また、自然環境部の皆さんの努力により、ホタル君も沢山出てくれました。

7月30日には、歴史文化部による狼煙上げも行われ、戦国時代に思いをはせました。

協議会の事業はコロナだからという理由によれば中止の決定も出来た中、私たちはどうやったら出来るのかという前向きな決断をしました。役員の皆様が様々な場面で力を貸して下さい、何より来ていただいた東地区の皆様の楽しそうな笑顔は大変うれしいものでした。音楽会の最後の故郷の歌を歌いながら、「ああ、東地区は本当にいい故郷だなあ。」と思いました。今後もよろしくお願いいたします。



3年ぶりに開催した「第14回ほたと音楽の夕べ」は、8つの団体を迎えて、「何とか出来るようにやろう」の気持ちで気負わず、地区センターの駐車場に椅子を並べ、舞台を玄関ポーチにしてテントも減らして行いました。不要不急という言葉との闘いでもありました。

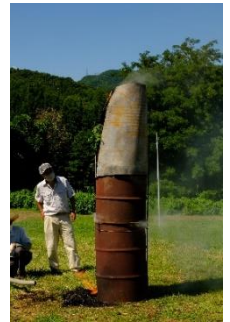
2年のブランクは想像以上でしたが、久しぶりに労力を惜しまず働いてくださる役員の皆さんと一つのイベントを作り上げた充実感は格別でした。

音楽の部のあとの大切なイベント「ホテル散策」も自然環境部の皆さんが散策路にロープを張り、足元に灯を並べて、安協の方と一緒に鑑賞に訪れた方々を誘導してくれました。歴史文化部の皆さんは駐車場を担当してくれました。他にもパンやケーキ、甘酒やジュースの販売で出店協力して下さる方など、本当に多くの皆さんのお力で出来上がったイベントでした。改めて感謝の気持ちでいっぱいです。



地域をつなぐ狼煙（のろし）上げリレー

地域作り連絡協議会
人暮らし部副部長
みどり湖区長 浜崎 正



令和4年、7月30日土曜日

狼煙上げリレーに参加しよう!! を合言葉に子供の参加が一番多いみどり湖区では塩尻東地区地域づくり連絡協議会の歴史・文化部指導の下、地元の塩尻五百渡太鼓保存会（山本亮二会長）の演奏と共に8か所目となる9時半頃に柿沢公民館辺りの煙を確認すると地元の子供たちにより素早く点火されました。

みどり湖区の大人や子供たちが見守り拍手の中、たちまち綿のような白い煙が風に乗って大空に舞い上がりました。（更に大きな拍手）

戦国時代の通信手段とは言え“ロマン”を感じ只々感無量状態でした。

デジタル化が進み地域間の絆が心配される中での企画でしたが、子どもたちはどの様に感じたのでしょうか？参加呼び掛けと準備に奔走された川尻元歴史・文化部長に感謝致します。（みどり湖区保護者代表）



上記のイベントの他にも、自然環境部による塩尻中学校の生徒と行う外来植物の除去作業事業がありましたが、残念ながらコロナ感染の第7波と重なり、中止となりました。その他、歴史文化部による「塩尻東地区歴史探訪講座」も、9月23日に地区外の参加者もあり、雨の中行いました。大変好評につき11月23日に再度開催いたしますので、興味のある方はご参加ください。昨年はオンラインでの開催もありましたが、今年は感染対策を講じながら、様々な事業がコロナとの共存で進められてきています。今後も事業へのご協力を宜しく願います。



「あいさつは かわすことばに 笑顔をとえて」
(塩尻東地区地域づくり連絡協議会 あいさつ運動標語)

